

○九州地方の地震活動

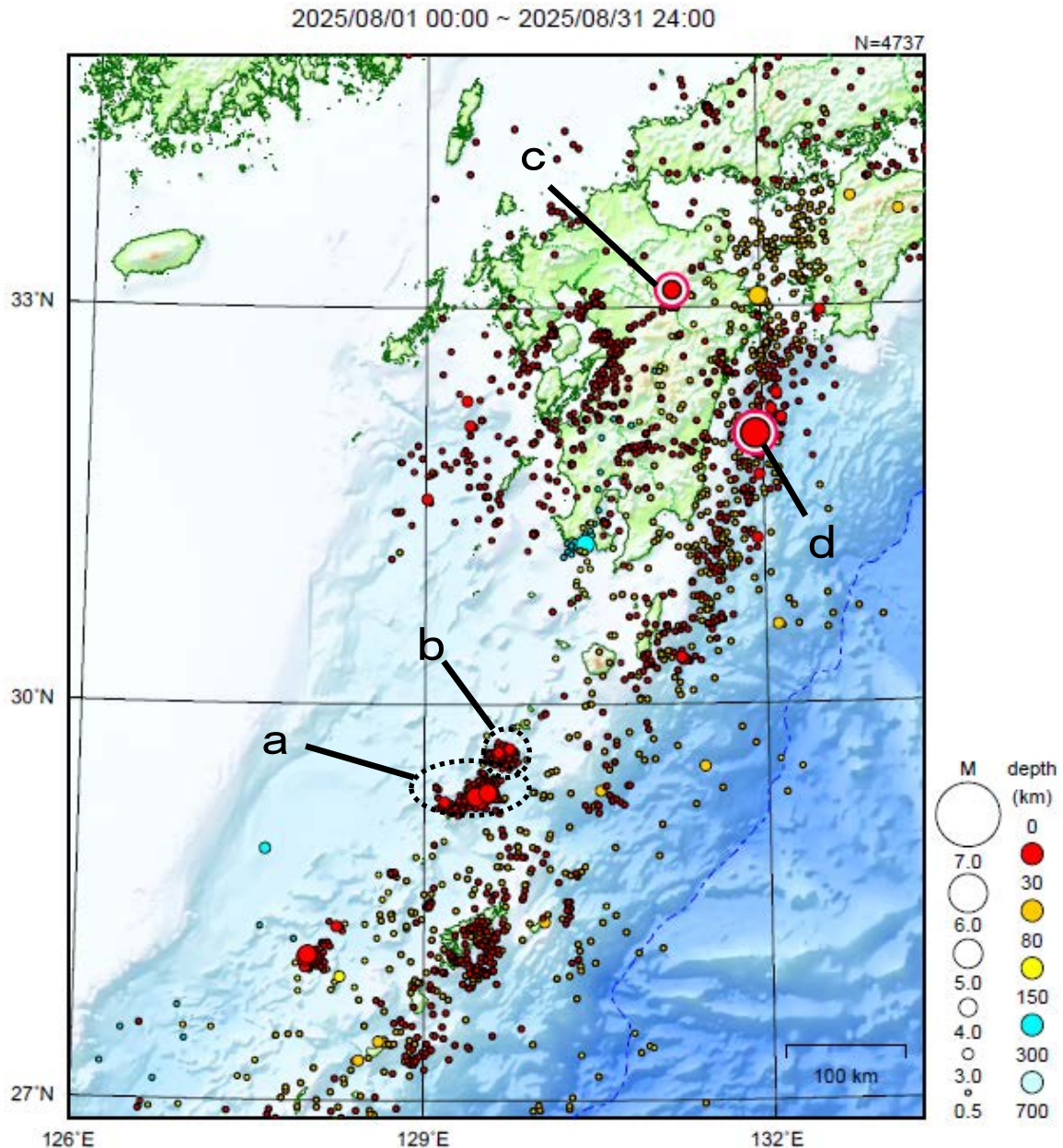


図9 九州地方の震央分布図（2025年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

8月に九州地方で震度1以上を観測した地震は127回^{（注1）}（7月は1588回）であった。

8月の主な活動は次のとおりである。

- a トカラ列島近海（小宝島付近）では、8月に震度1以上を観測した地震が66回（震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回）^{（注1）}発生した。このうち最大規模の地震は、9日00時18分に発生したM4.4の地震で、鹿児島県十島村（悪石島）で震度3を観測した。（p. 19～24 参照）。
- b トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、8月に震度1以上を観測した地震が34回（震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、27日23時11分に発生したM3.4の地震で、鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度3を観測した（p. 25～26 参照）。
- c 7日08時47分に大分県西部の深さ2kmでM4.8の地震が発生し、熊本県南小国町、小国町及び産山村、大分県九重町で震度3を観測したほか、九州地方で震度2～1を観測した（p. 27 参照）。

- d 17日06時13分に日向灘の深さ29kmでM5.7の地震が発生し、宮崎県宮崎市、串間市及び美郷町で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度3～1を観測した（p. 4、28参照）。

（注1） 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。